

【科目名】 研究演習 I		【担当教員】 理学療法学専任教員(担当;浅海) (メールアドレス) igasami@nur05.onmicrosoft.com (オフィスアワー) 月～金 8:30-18:00
【授業区分】 専門分野(特論)	【授業コード】 3-20-0755-0-2	
【開講時期】 3年次・通年	【選択必修】 選択	
【単位数】 1単位	【コマ数】 15コマ	
【注意事項】 (受講者に関わる情報・履修条件) ・4年次に卒業論文を履修するものが受講対象となるが、それ以外の者でも将来就職してからの職場での研究発表を行いたい者も履修対象となる。 (受講のルールに関わる情報・予備知識) ・事前に自分の理学療法における興味ある分野を明確にしておくこと。		
【講義概要】 (目的) 2年後期の「理学療法研究法」と4年における「卒業研究」との間に期間を開けないように、研究について継続的に学び、卒業研究へとつなげる。卒業研究のためのテーマの選定や論文の探索方法、論文構成を学習し、論文内容を理解できるようにする。自学自習の習慣を身に着け、将来理学療法を行う時に必要な情報収集能力や、学習態度を身に着ける。 (方法) ゼミ形式をとり、論文を輪読や、お互いに情報交換する。また卒業論文のテーマを探してゆく。		
【一般教育目標(GIO)】 ・理学療法の研究法について原則を理解する。 ・研究的思考能力を獲得する。 【行動目標(SBO)】 ・自立して理学療法研究の計画を立案できる。 ・倫理審査書類を作成できる。		
【教科書・リザーブドブック】 ・なし		
【参考書】 ・なし		
【評価に関わる情報】 (評価の基準・方法) ・成績評価基準は本学学則規定のGPA制度に従う。 ・レポートおよび発表状況により評価する。		

平成 26～28 年度入学者用

【達成度評価】		試験	小テスト	レポート	成果発表	実技	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合		0	0	40	30	0	0	30	100 点
評価指標	取り込む力・知識			20	10				30
	思考・推論・創造の力			20	10				30
	コラボレーションとリーダーシップ							10	10
	発表力				10				10
	学修に取り組む姿勢							20	20
【授業日程と内容】									
回数	講義内容	授業の運営方法			学修課題(予習・復習)	時間(分)			
1	・オリエンテーション ・担当教員の決定	講義・浅海			・自分のテーマを決めておく。	20 分			
2 ～ 15	(ゼミ内容の例) ・研究の流れについての説明 ・文献収集と抄読会 ・研究計画書作成 ・パイロットスタディーの実施 ・パイロットスタディー結果発表 ・倫理審査書類の作成 など	講義・演習 担当教員によるゼミ			・担当教員の指示に従う。				
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・2 回目以降の開講日は担当教員が指示する。 ・ゼミの内容は担当教員により異なる。 								

※授業日・教室は随時学生ポータルサイトにて配信します。

※ここに示す学修課題の時間は、必要とする授業外の学修時間(授業時間の 3 倍)に含むべき時間を示します。